

農林水産研修所庁舎等の管理・運営等業務の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

農林水産省の所管する農林水産研修所庁舎等の管理・運営等業務

契約期間：平成 22 年 4 月から平成 25 年 3 月までの 3 年間

2. 実施状況に関する評価

● 包括的な質について

- ・利用者への満足度調査の結果から、平成 22 年度及び平成 23 年度ともに、清掃業務や施設管理業、及び警備業務における確保すべき業務の水準が確保されており評価できる。
- ・施設管理関係の満足度が他の指標と比較して低いが、空調設備の設定温度が固定されていることなどが影響していると思われ、受託事業者の責めに帰すべきものではないと考えられる。
- ・また、管理、運営業務の不備に起因する公共サービスの提供の中断がなく、当該施設・設備の適切な保守・点検及び修繕が確実に実施され、各設備等の性能及び状態が常時良好な状態に保たれているなど、適切に業務が実施されており評価できる。

● 個別業務の質について

- ・清掃、警備及び施設管理の各業務において要求水準が満たしており、本業務において求められる質は確保されているといえる。
- ・警備業務については、警備業務日報が詳細に記載され、かつ速やかな提出がなされており、研修生の体調の不調等に対応できたなど円滑な研修運営の実施に繋がったことが報告されており評価できる。

● 民間事業者からの提案事項

- ・施設管理業務において、業務開始後の機械設備の定期検査の結果を踏まえた民間事業者からの提案を受け、平成 24 年度においてオーバーホールを実施する予定であり、機械設備をさらに良好な状態にするための措置をすることができたなどの創意工夫がみられる。
- ・入札時に提出された企画書において、清掃、警備、施設管理従事者に対して、普通救命救急講習以上（AED 講習付き）の取得をする提案があり、業務従事者が AED 講習付きの普通救命救急講習以上の取得をしているなどの事業者による創意工夫が行われていた。

3. 実施経費に関する評価

- ・本事業は、平成 22 年度から 24 年度の 3 カ年を事業期間として民間競争入札を実施した事業である。契約金額は、総額で 25,515,000 円（税込）であり、年度換算額は 8,505,000 円（税込）である。民間競争入札を導入する以前の従前経費 10,537,200 円（平成 20 年度）と比較して、2,032,200 円（▲19.2%）の経費縮減となっている。

4. 今後の事業について

- ・本事業は、良好な実施状況であると評価できる。このため、次期事業においては、「新プロセス運用に関する指針」（平成 24 年 4 月 3 日官民競争入札等監理委員会）に基づく新プロセスへ移行した上で、事業を実施することが適当であると考えられる。評価に際しては、外部有識者等による評価委員会等によるチェックを受けるものとする。